

FAX 通信

2008年6月1日発行 No.01-40

From KOTANI

ホームページ <http://www.kotanikk.com>

シール概論-別冊 (40)

4. ゴム材料の試験関連の規格類

JIS K 6397:1997 「原料ゴム及びラテックスの略号」

この規格は ISO 1629 Rubbers and latices - Nomenclature を翻訳したもので、原料ゴムとラテックスの略号を規定したもので、原則として単量体の化学名による英語表示の頭文字と原料ゴム及びラテックスの化学構造により構成されています。

従来から、いろいろなゴムの名称がありました。この規格を使用するかぎり世界共通ですので、是非ご使用ください。

グループ別に分けていますので、紹介しますが、主としてゴム類に限定している点、ご注意ください(全てではありませんので)

1. Mグループ (ポリメチレン系の飽和主鎖を持つゴム)

- **ACM** : アクリル酸エステル又はアクリル酸エステル類と加硫可能にする少量の単量体とのゴム状重合体 (アクリルゴム)
- **CM** : 塩素化ポリエチレン
- **CSM** : クロロスルホン化ポリエチレン
- **EPDM** : エチレンとプロピレンとジエンとのゴム状重合体
- **F E P M** : 四ふっ化エチレンとプロピレンとのゴム状重合体
- **F F K M** : すべての側鎖がフルオロ及びパーフルオロアルキル又はパーフルオロアルコキシ基であるゴム状重合体
- **F K M** : フルオロ及びフルオロアルキル又はパーフルオロアルキル基を側鎖にもつゴム状重合体

2. Oグループ (主鎖に炭素と酸素をもつゴム)

- **CO** : ポリクロロメチルオキシラン (エピクロロヒドリンゴム)

- **ECO** : エチレンオキシドとエピクロロヒドリンとのゴム状重合体

3. Rグループ (主鎖に不飽和炭素結合を持つゴム)

- **CR** : クロロプレンゴム
- **HNBR** : 水素化されたアクリロニトリルとブタジエンとのゴム状重合体
- **IIR** : イソブテンとイソプレンとのゴム状重合体
- **NBR** : アクリロニトリルとブタジエンとのゴム状重合体
- **NR** : 天然ゴム
- **SBR** : スチレンとブタジエンとのゴム状重合体
- **XCR** : カルボキシル化されたクロロプレンゴム
- **XNBR** : カルボキシル化されたアクリロニトリルとブタジエンとのゴム状重合体

(続く)

「DONIT TESNIT」新製品

GMD : アラミド繊維+グラファイト+NBR

用途 : 自動車、工業用高性能ジョイントシート
標準シートサイズ

大きさ : 1000×1480, 1500×1480,
1480×2000mm

厚さ : 0.5, 0.8, 1.0, 1.5, 2.0, 3.0mm

特徴 : 耐高熱水性、耐蒸気性、耐油性に優れたガスケット材料で、ラジエータ、ボイラー、フランジ、バルブ、ポンプ、熱交換器、圧縮機、電力プラント、熱システム、化学工業用などに適しています。

カタログや技術資料は、ご要望がございましたら下記にご一報ください。

コタニ株式会社

本社 : 神戸市中央区浜辺通 2-1-30

TEL:078-251-5300 FAX:078-252-1158

FAX 通信の記事についてのご意見や質問がございましたら下記の担当者に連絡ください。
kenemoto@suite.plala.or.jp (担当:根本)